



2022年4月28日

各 位

ハウスコム株式会社  
代表取締役社長 田村 穂  
(コード番号: 3275 東証プライム)  
問合せ先 経営企画室長 湊 大輔  
電話 03-6717-6939

## 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、取締役会決議により、下記のとおり2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを本日決定し、2022年6月17日開催予定の当社第24期定時株主総会に付議することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 配当の内容

|           | 決定額        | 直近の配当予想<br>(2021年4月30日公表) | 前期実績<br>(2021年3月期) |
|-----------|------------|---------------------------|--------------------|
| 基準日       | 2022年3月31日 | 同左                        | 2021年3月31日         |
| 1株当たり配当金額 | 6円00銭      | 10円00銭                    | 0円00銭              |
| 配当金の総額    | 46,206千円   | —                         | —                  |
| 効力発生日     | 2022年6月20日 | —                         | —                  |
| 配当原資      | 利益剰余金      | —                         | —                  |

#### 2. 理由

当社は、企業価値を継続的に拡大し、株主の皆様への利益還元を行うことを重要な経営課題として認識しております。配当政策の基本方針としては、株主の皆様への利益還元と内部留保充実のバランスを総合的に判断し、業績と市場動向の状況に応じて、継続的かつ安定的に利益配分する方針をとっております。具体的には、各期の経営成績の状況等を勘案して、連結配当性向30%を基本方針として、株主の皆様への利益還元を行うこととされています。

2022年3月期においては、2021年4月30日に公表した当初の連結業績予想よりも利益実績が下回る結果となりました。その結果、当初計画では期末配当金を10円と予想しておりましたが、利益実績をもとに配当に係る基本方針である連結配当性向30%を基準として計算すると、期末配当金は6円(通期15円)、このときの連結配当性向は31.0%と算定されました。これらの計算結果を踏まえて状況を勘案した結果、誠に遺憾ではございますが、2022年3月期の期末配当金を6円とさせていただきます。

今後については、着実な企業価値の向上を実現することで、株主の皆様へより多くの還元が可能になると考えております。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

(参考) 年間配当金の内訳

| 基 準 日               | 1株当たり配当金 |        |        |
|---------------------|----------|--------|--------|
|                     | 第2四半期末   | 期末     | 合計     |
| 前回予想 (2021年4月30日公表) | 9円00銭    | 10円00銭 | 19円00銭 |
| 当期実績 (2022年3月期)     | 9円00銭    | 6円00銭  | 15円00銭 |
| 前期実績 (2021年3月期)     | 18円00銭   | 0円00銭  | 18円00銭 |

以 上